



クラブインフォメーション



発行:(公財)鳥取県体育協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内
TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 令和2年1月 第125号

クラブ紹介コーナー

(一社)山陰リンクの会 & 国府クラブ*フロアグラウンド・ゴルフ交流会



プレーヤーは矢芝さん



手話通訳者に付いてもらって



3位 米原さん 1位 秋田さん 2位 中村さん

令和元年12月2日(月)、成器地区体育館(国府町)で「フロアグラウンド・ゴルフ交流会」を開催しました。

この交流会は、(一社)山陰リンクの会が実施している「フロアグラウンド・ゴルフ」を、より多くの人に体験してもらうため、国府クラブと連携し東部地区で実施しました。

この日はここ一番の冷え込みと大雨で参加者が少なくなりましたが、来られた方は体育館に設置された6ホールのホールポストを2回ずつ前半・後半で24ホール回りスコアを競いました。

室内でのグラウンド・ゴルフの魅力は、天候に左右されないこと、高齢者や障がい者の方で力が弱い方でも移動がスムーズにでき無理なくプレーすることができる点です。

室内の球は軽くて転がりすぎると敬遠されている方がありますが、使用されているボールは、重さも転がり方も外の球と遜色ない打球感が得られる満足できるものになっています。

コースには、アンジュレーション(起伏)を設け少し難しくしてありましたが、ホールインワンを出す人が多く、中には3回も出す人も居てとても盛り上がりました。

今回は聾啞の方にも参加していただき、手話通訳者の方も居られましたが、ジェスチャーでコミュニケーションを取りながら和気あいあいとした雰囲気の中でプレーしました。

もっと多くの人に知ってもらい室内でのグラウンド・ゴルフ人口が増えると嬉しいですね。

連絡先

(一社)山陰リンクの会事務局
杉谷 哲治
TEL・FAX:0858-28-3939

国府クラブ事務局
矢芝 文男
TEL:090-9739-5222

一般社団法人山陰リンクの会＊聴覚障がい者と高校生のスポーツ交流



通過した～～



入れるわよ！



いい感じ！



ホールインワンに高校生が挑戦



あ～反れた～(ホールインワンで)

令和元年12月12日(木)、鳥取市高齢者福祉センター体育館(富安)で、聴覚障がい者21名と岩美高校3年生10名がフロアグラウンド・ゴルフで交流しました。

最初に指導者の紹介があり、その際事前に手話通訳(聴覚障害者協会)さんから教えていただいた、手話での自己紹介を行い歓迎していただきました。

その後、簡単なルール説明を行い、スコアの付け方を高校生に指導した後、参加者を6グループ(色別)に分け、体育館に設置した6ホールをスコアをつけながら回りました。

参加した岩美高校の生徒は福祉類型に所属する3年生で、週に2時間手話の授業で学習しているため、コミュニケーションもバッチリでした。

参加した人の中には6ホール中2ホールインワンを出す方が居て、トータルスコアが7という人も居て驚きました。

ホールを回った後は、ホールポストを3つ並べ、最初にグループ分けした6グループを3つのグループに分け、10m程離れた位置から一斉にホールインワン目指して、1人1球打ち、どのグループがたくさん入ったかを競いました。

1回目は1人しかホールインワンがなかったため、再度挑戦しましたが、残念ながら1人も達成できませんでした。

ホールを回る時も、ホールインワンに挑戦する時も、喜んだり、悔しがったりと、とても喜んでいただきました。

このスポーツ交流の後は、場所をさざんか会館に移し、昼食をいただきながら交流を深めたようです。

もっと、障がい者の方がスポーツのできる環境が提供できると良いですが、なかなか体育施設の確保が難しいのが現実のようです。

より多くの障がい者の方や、定期的に運動する場の提供ができるようになればと思います。

また、手話に興味を持っていただき、手話でコミュニケーションが取れるようになるといいです。

※鳥取県内で活動している手話サークルのお問合せは、手話サークル連絡協議会・県障がい福祉課まで。

連絡先
一般社団法人 山陰リンクの会事務局
杉谷 哲治
TEL:0858-28-3939
E-mail:sanrink_sugi@yahoo.co.jp



集合写真

一般社団法人山陰リンクの会＊障がい者スポーツ鳥取モデル構築事業



3人の動きをよく見て動いてね



足を振り上げて！



なかなか様になってます



えい！（蹴り）



えい！（突き）

令和元年12月14日（土）、県立倉吉養護学校体育館で「障がい者スポーツ鳥取モデル構築事業」として「太極拳」を開催しました。

県立倉吉養護学校生徒12名、地域住民の方10名と学校の先生4名が参加し、太田えり子さん（スポーツ推進委員）指導の下、太極拳の型を1つずつ丁寧（一つずつの動作とその意味）に教えていただき、それを組み合わせで通して動くことに挑戦しました。

何度も同じ動作をゆっくり教えていただくのですが、どうしても手と足の動きがどうしても覚えられず、不格好な型になってしまいます。（本当に難しい。）

太極拳だとスローで柔らかい動きなので、生徒に合わせて、少し動きの激しい少林拳の型も教えていただきました。

これには、子どもたちのテンションは上がり元気な声を出しながら動いていました。（まるでジャッキー・チェン）

最後に「ありがとうございました。」を表す、「抱拳礼」（左掌右拳）も教えていただき、格好良く締めました。

指導者の太田さんは、太極拳を初めて約20年、動きに切れもあり、足が高く真っすぐに上がり、片足で立っても下半身が安定しているのには驚きました。

太田さんの教室に通う会員さんも、子どもたちの間に入り支援していただき、貴重な体験になりました。

※太極拳は、脚筋力、バランス能力、全身持久力の向上、リラクゼーション効果が期待。

呼吸に合わせてゆっくり柔らかく円型に動き、途切れることなく同じ速さで動き続ける。左右の動作が均等で衝撃が極めて少ない全身運動。

連絡先
一般社団法人 山陰リンクの会事務局
杉谷 哲治
TEL:0858-28-3939
E-mail:sanrink_sugi@yahoo.co.jp

スポnetなんぶ＊第10回大なわとびNo.1決定戦



キッズの部(小学2年生以下)



競技の部(小学生クラス)



競技の部(中学生以上クラス)



親子の部



オープンの部(一般)

令和元年12月8日(日)、南部町民体育館で「第10回大なわとびNo.1決定戦」を開催しました。

町内外から、キッズの部5チーム、小学生の部10チーム、中学生以上の部3チーム、オープンの部6チーム、親子の部10チーム、応援団を含めた約250名が一堂に集まりました。

全チーム2回跳び成績の良かった方の回数で順位を競いました。

回し手と跳び手が掛け声と息を合わせ、失敗しても規定時間内に何度も挑戦しました。

跳び手はもちろんですが、回し手も跳び手が跳びやすいように全身を使って回し、終了のブザーになった途端、床に倒れ込む人もいました。

大人は日頃の運動不足がたたなり、10回も跳ぶと段々と足が重くなり、次第に足が上がらなくなり、息は上がり、とても辛そうでした。

子どもたちは、どのチームより多く跳びたい気持ちが一杯で、回数が少ない時はとても悔しがっていました。

親子の部では、跳び終わった子どもたちが、一人ずつ本部に設置してあるお菓子箱に手を入れ、片手で掴めるだけ飴の掴み取りを行い、スタッフの人に袋に入れてもらいとても嬉しそうでした。

子どもが跳ぶときは大人が応援し、大人が跳ぶときは子どもが応援し、とても微笑ましい光景でした。

このような、子どもから大人までの多くの人に参加し笑顔になれるイベントをこれからも続けて行ってほしいですね。

表彰式では、各部門1位から3位までに賞状と賞品、小学生の部にはさらに6位までに賞品とブービー賞が渡され参加者は大喜びでした。

「鳥取グリコ株式会社」と「株式会社まるごう西伯店」に協賛いただき賞品の提供、また、地元の多くの事業所等から寄付金をいただき運営することができました。感謝しかありません。

スポnetなんぶの理事をはじめ多くのスタッフに運営に関わっていただき、大きなイベントを無事終了することができました。

皆様お疲れさまでした。

※グリコのゆるキャラの「カプリコ」も会場に現れ、子どもたちに大人気でした。



カプリコです

連絡先

南部町総合型地域スポーツクラブ

スポnetなんぶ事務局

板 真悟

TEL:0859-66-5400

E-mail: shiawase03@suponetnanbu.com



集合写真(なんぶ SAN チャンネルの新年の番組で放映されます)

スポnetなんぶ*しあわせクリスマス会



スタッフによる出し物(アルゴリズム行進)



チアダンス披露



ストリートダンス披露



間違い探し



皿回しに挑戦

令和元年12月15日(日)、プラザ西伯(南部町)で「しあわせクリスマス会」を開催し町内外から170名の参加がありました。

日頃、当クラブのチアダンス教室とストリートダンス教室に通う会員が、日頃の練習の成果を披露したり、スタッフによる出し物、間違い探しゲームやビンゴゲーム、大道芸人猫柳にゃん太さんによる手品や皿回し等の大道芸ショー等盛りだくさんの内容でした。

オープニングでは、当クラブスタッフによる、アルゴリズム行進で会場を盛り上げました。

チアダンスでは可愛い衣装とポンポンを手に持ち、笑顔でリズム感よくチームワークを取りながら一生懸命踊りました。

ストリートダンスでは、ビートを取りながら曲のリズムや雰囲気などが感じられるように格好良く踊りました。

ゲームでは、舞台に現れたスタッフの服装等をしっかり記憶し、幕を閉じて再度現れた時にどこが変わったかを当てる間違い探しをしました。子どもたちの観察力にはびっくりです。漫画本のタイトルが変わっていた所まで記憶していました。

大道芸ショーでは、猫柳にゃん太さんによる、手品・ペンシルバルーン・傘回し・皿回し・フラワースティック・ジャグリング等、普段間近で見ることのない大道芸をたくさん見せていただきました。皿回しでは舞台に子どもたちが上がり、順に渡していく芸に挑戦しました。

大道芸で使用した道具の購入希望者もあり興味を持ってもらえました。

最後のビンゴゲームでは、8名分の賞品が無くなるまで数字が読み上げられ、ビンゴになった人は豪華賞品をいただきました。

クリスマス会終了後は、参加した中学生以下の参加者にお菓子のプレゼントが手渡され、満足していただきました。

このクリスマス会を実施するまでのスタッフの方々の準備は相当なものだったと思いますが、たくさんの人に足を運んでいただき喜んで帰っていただけると、苦労も吹っ飛びますね。

子どもたちにも良い思い出となり、子どもたちが大人になった時に、地域の子供達に同じことをしてやりたいと思ってもらえるといいですね。

※参加された家族の子どもの数(1家庭3~4人)が多かったのには驚きと嬉しさがありました。

連絡先

NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ
スポnetなんぶ事務局

板 真悟

TEL:0859-66-5400

E-mail:shiwase03@suponetnanbu.com

鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会からお知らせ

第2回鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を開催します

- 1 日 時 令和2年3月7日(土)午前9時30分～12時
- 2 場 所 鳥取県立倉吉体育文化会館 教養室1
- 3 内 容 令和元年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会実施報告
令和2年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事業計画(案)について
情報交換
- 4 申込方法 参加申込用紙に記入の上、2月25日(月)までにファクシミリまたはメールにて回答ください
- 5 申込先 公益財団法人鳥取県体育協会
(担当:田渕)
電 話:0857-26-7802
ファクシミリ:0857-26-8133
メールアドレス:tabuchi-h@sports-tottori.com

